

2021年度事業報告書

2021年2月1日から2022年1月31日まで
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

1 事業の成果

2021年度の主な事業成果は以下の通り。

◆新型コロナウイルス感染症は、新変異種の流行などで今年度も世界に大きな影響を及ぼした。これらに対応し、国内外で病院・介護施設などへの医療物資や資機材の提供、正しい知識の普及や感染予防対策のアドバイスなど、広く支援を展開した。国内ではクラスター発生施設への人的支援やワクチン接種支援にもあたったほか、海外ではコロナの影響による社会不安や貧困の増幅などの課題にも対応した。

◆ミャンマー国軍が2021年2月にクーデターを起こし、アフガニスタンでは8月にイスラム原理主義勢力タリバンが権力を掌握するなど、海外では政治の混乱が続いた。モザンビーク北部での紛争の悪化や、イスラエルによるパレスチナへの武力攻撃など、紛争の再発や悪化により人道支援の必要性がこれまで以上に高まった。このような地域および慢性的な人道危機に陥っている紛争地域で、新型コロナウイルス感染症への対応も含め、紛争や迫害にさらされた人への人道支援を続けた。

◆東ティモールのサイクロン被災、バングラデシュの難民キャンプでの大規模火災、ハイチ南西部の地震、日本国内では夏の豪雨災害など、国内外の災害に迅速に対応し、物資配布などの緊急支援に取り組んだ。パラオでの船舶を活用した医療関連事業など、新規プロジェクトにも注力した。

◆東日本大震災から10年の節目を迎え、地震や洪水等への緊急対応や感染症対策を含む様々な医療支援のニーズに積極的にこたえる体制づくりに努めた。国内の災害被災地での中・長期的な復興支援や防災・減災を目指した活動を進めるとともに、伝統工芸の振興支援や観光施設のサポートなどを通じた地域活性化に取り組んだ。

◆広島県の犬の「殺処分ゼロ」の継続が2100日を超え、譲渡・返還数も累計3150頭以上に達した。野犬のトレーニングと譲渡活動の効率化に力を入れ、前年度に続いて収容頭数の減少を実現した。動物愛護法の数値規制の適用に備え、飼育スタッフの採用を増やし、犬舎増設の準備を進めた。

◆動画やSNSによる情報発信を強化するとともに、遺贈寄付や企業版ふるさと納税など、新しい資金調達ルートの開拓に努めた。インターネット広告を使った継続寄付会員の募集にも引き続き注力した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

別表参照

(2) その他の事業

なし

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現地職員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 緊急人道支援、及び復興・開発支援(フェアトレード等の収益事業を含む) 事業							
	<p>【イラク事業】</p> <p>既存のシリア難民や国内避難民に対しては生計支援を兼ねたシェルターやインフラ改善支援を、新規シリア難民受け入れキャンプではキャンプ設備の整備を継続した。大きく破壊されたニネワ州の帰還民地域では、水・衛生、生計などの分野の支援を通じて帰還民の生活環境を改善した。避難民の大多数を占めるヤジディ教徒が、帰還先の治安や差別への不安から帰還を望んでいないため、彼らが居住するドホーク州内のキャンプやその周辺地域でも、水・衛生支援や生計支援を継続した。また、水・衛生や保健支援(新型コロナウイルス感染症対策指定病院の設備整備やワクチン保管倉庫改修)を通じて新型コロナウイルス感染拡大の防止に貢献した。</p>	通年	ニネワ州 ドホーク州 アルビル州	7名	93名	難民 国内避難民 帰還民 ホストコミュニティ 地域住民 1,209,500人	808,071
	<p>【シリア事業】</p> <p>2020年10月にシリア沿岸地域で発生した森林火災の被災者を対象に、食糧・衛生用品を配布した。また、新型コロナウイルス感染予防の観点から帰還民が衛生的な生活を送るための住居修繕、コロナ禍で困窮する避難民、帰還民、ホストコミュニティ世帯への食糧および衛生用品、感染予防啓発パンフレットの配布、さらに紛争で損傷した学校の修繕を実施した。</p>	通年	シリア国内	2名	0名 ※1	4,126世帯	81,645
	<p>【アフガニスタン事業】</p> <p>長年の紛争と頻発する自然災害による経済的困窮に加えてコロナ禍でさらに悪化した食料危機に直面する人々を対象に、また、2021年8月のタリバンによる政権掌握後も続く食料安全保障上の困窮に、男性の働き手がない世帯や慢性的な病気・障害を持つ人の世帯など特に緊急性を要する脆弱な人々を対象に緊急食糧支援を実施した。</p>	通年	ナンガルハール県	1名	0名 ※1	3,619人	22,215
	<p>【パレスチナ事業】</p> <p>10年以上封鎖されているガザ地区で、厳しい就労環境にある若者に職業技術訓練を行った。</p> <p>また、栄養不良率や、鉄分など微量栄養素の欠乏率が高い同地区の未就学児を対象に、幼稚園や地域での健康診断、地元の医師による専門治療を提供したほか、保護者や幼稚園教員を対象とした保健・栄養に関する研修を行った。また、2021年5月に発生したイスラエル軍による激しい空爆の被害を受けた世帯へ食料や衛生用品を含む緊急生活物資の提供を行ったほか、子どもへの教育支援および心理社会的ケアを実施し、さらに子ども用の防寒キットを提供した。</p>	通年	ガザ地区	2名	1名 ※1	11,664人	170,421

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
	<p>【南スーダン事業】</p> <p>中央エクアトリア州や東エクアトリア州で、キャンプ内の避難民と避難民を受け入れるコミュニティに対して給水衛生支援を行った。給水所衛生施設整備、感染症対策支援を行った。ホストコミュニティでは管井戸掘削、衛生普及支援、小学校衛生クラブ員研修、SGBV研修、女兒と女性には月経衛生支援を実施した。COVID-19対策支援として、キャンプで衛生啓発活動や衛生支援を実施し、医療施設で、給水設備の改修および建設、衛生施設支援、COVID-19陽性入院患者に対して衛生キットを配付した。また、サバクトビバッタの被害を受けた東エクアトリア州では、被害農家およびコミュニティに対する互助グループの形成、農業用具や種子の配付、農業支援といった農業支援を行った。</p>	通年	中央エクアトリア州 東エクアトリア州	3名	10名	316,449人	185,045
	<p>【ケニア事業】</p> <p>北東部の難民キャンプでは、脆弱性の高い世帯への仮設住居の提供と、キャンプ周辺地域で暮らす若者を対象とした建設技能向上支援や起業支援を行った。北西部の難民キャンプ・居住地区では、現金給付を用い仮設住宅から恒久住宅への移行を支援したほか、難民、周辺住民を対象に、学校トイレの整備、野外排泄を廃絶するための住民参加型活動、布製月経衛生パッドの作製、配布等を実施し衛生及び保健指標の改善に貢献した。また、COVID-19の感染拡大への対応として予防啓発活動、学校における手洗い施設の設置を行った。サバクトビバッタの大量発生による被害を受け、トゥルカナ郡全域で害虫監視、防除にあたる地域若者の養成を行なった他、トゥルカナ中央副郡では被災世帯への農業、牧畜業支援を通して生計の回復に寄与した。</p>	通年	ガリッサ郡 トゥルカナ郡	6名	51名	220,588人	304,805
	<p>【ウガンダ事業】</p> <p>北部および西部にて給水・衛生支援および保護支援を中心に安全な水の確保と衛生環境の向上および難民や受け入れ地域の中でも特に弱い立場にある女性の保護と社会参画を支援した。給水・衛生支援では、小学校のトイレ建設や手洗い設備の設置、月経衛生管理支援を含めた衛生普及活動等を通じて、受け入れ地域を含む地域の衛生環境の改善、衛生意識・知識の改善に貢献する。保護支援では、支援センターを活用して特に脆弱な立場にある難民およびホストコミュニティの女性の保護を実現し、対象地域の難民・ホストコミュニティの女性が、家庭での問題やSGBV等の問題を安全に相談できる場所と機会を提供した。</p>	通年	アルア県 テレケグワ県	4名	10名	265,600人	129,400
	<p>【モザンビーク事業】</p> <p>2019年から継続しているサイクロン・イダイ被災地での給水支援に加え、2021年1月に再度被災地を襲ったサイクロン・エロイーズの緊急支援として再定住地域や被災地域の給水施設の復旧や衛生活動、緊急支援物資(生活備品)や生計向上物資(農業種子&キット)を配布した。またモザンビーク北部の紛争地域で国内避難民が多く流出していることを受け、カーボ・デルガド州でも生計回復支援活動を開始した。</p>	通年	ソファラ州 カーボ・デルガド州	2名	5名	55,470人	77,213

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現職員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
	【エチオピア事業】 エチオピア北部ティグライ州の紛争により、多くの難民が隣国スーダンに流出していることを受け、スーダンの難民キャンプでの支援事業を形成するための調整と調査を行った。のちに、エチオピア国内での支援についても、その実現可能性について、提携団体との調整を続けた。	5月～11月		2名		調査と調整のため該当なし	276
	【スリランカ事業】 内戦で荒廃した貯水池の修繕と農業用井戸の設置を行い、米の収量増加に貢献した。また、豆類など米以外の作物の生産支援と有機野菜栽培の促進を通じ、農家が多様な収入源を持てるようにした。有機農家に対しては、水を有効活用するための小規模灌漑システムの整備、農機具の配布、マーケティングの研修など、有機認証取得を目指した支援を行い、約40世帯の農家が有機認証を取得した。	通年	トリンコマリ県	2名	13名	2,710人	62,857
	【ミャンマー事業】 安全な水の入手が難しいカレン州内の村落部や、避難民の帰還が見込まれる国境の村落に、給水施設を建設した。村人や地元エンジニアへの研修を通じて、給水施設が長期的・効率的に維持管理される環境を整えるとともに、手洗いの励行や新型コロナウイルス感染症予防など、衛生に関する意識の向上を目的とした講習をした。2021年2月の政変以降、ヤンゴンで特に生活状況の悪化した脆弱層の人々への緊急物資配付、出産キット配付、カレン州国内避難民への浄水器配付、カヤー州国内避難民への食料配付を行ったほか、カレン州国内避難民キャンプおよびホストコミュニティへの給水衛生支援を開始した。	通年	カレン州、カヤー州、ヤンゴン	2名	14名	国内避難民 帰還民 地域住民 1,430世帯 12,437人 38コミュニティ	39,015
	【ネパール事業】 2015年地震の震源地シンドゥパルチョーク郡で、安全な水を確保するための給水施設を建設し、農家の生計を向上させる復興支援の一環として、農家グループを形成し、野菜の栽培技術や販売促進の支援を続けた。また4月半ばより急速に感染者数が増加し始めた新型コロナウイルス感染状況を管理し、更なる感染拡大を防ぐため、隔離センターや検疫センターの新設、拡大・拡充を行った。	通年	シンドゥパルチョーク郡	3名	3名	3,016人	64,274
	【モンゴル事業】 貧困や親の育児放棄などの事情で、養護施設「ヴェルビストケアセンター(VCC)」に保護され生活している45人の子どもたちへの支援を継続した。	通年	ウランバートル市	0名	0名※1	45人	227
	【東ティモール事業】 4月に首都ディリを中心に発生した洪水の被災者に対する物資配布と道路や河川に堆積した土砂の撤去作業の緊急支援を行った。また、コーヒーの世界的な需要が落ち込むことが予想されたが、前年を上回る輸出量を達成した。	通年	エルメラディリ市	2名	22名	450世帯 約30,000人	45,549

※1 別途、パートナーの現地NGOのスタッフが事業に従事

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
	【フェアトレード事業】昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインショップを停止したが、今年度は発送の体制を整え停止することなくショップの運営ができた。昨年行った顧客からの取り扱い希望商品アンケートで希望の多かった犬デザインのグッズをワンコの寄付付き商品として販売したところ、商品代金とは別に約70万円のワンコ寄付を集めることができた。生豆販売では、レテフォホを騙るコーヒーが売られていると自家焙煎店より通報があり、ピースコーヒーの正規取扱店証を作成し、ニセモノとの差別化を図った。	通年	日本	3名		一般市民 不特定多数	65,299
	【ハイチ事業】毎年ハリケーンが襲来する南部で、地域住民と力を合わせて頑丈なコミュニティセンターを4棟建設するとともに、災害に強い地域づくりを目指して住民の知識の向上を図るワークショップを開催した。また、地域で活動している女性グループを対象にカシューナッツ加工の技術向上、組織の運営強化、販路拡大のための支援をし、地域経済の活性化を目指す事業を実施した。8月14日に発生したハイチ南部地震の初動調査を実施し、被災地域への緊急物資配付支援を開始した。	通年	南島	2名	9名	26358人	45,897
	【バングラデシュ事業】ロヒンギャ難民と難民キャンプ周辺住民に対し、保健医療サービス支援を現地提携団体と行った。キャンプ内の診療所では、ロヒンギャ難民へのCOVID-19ワクチンの接種や24時間体制の出産に対応した。地域では、コミュニティから採用したボランティアを活用し保健衛生啓発を行った。また、2021年3月に発生した大規模火災の被災者に対し、3か月間の移動式診療、および支援物資配布を実施した。	通年	コックスバザール県	4名	0名※1	111,590人	63,590
	【インドネシア事業】2018年9月の地震・津波で被災したスラウェシ島北部において、農地復旧による農業再開のために灌漑用水整備、農地整備、種子の配付を行った。また、自然災害への脆弱性が高い村を対象に、次の災害に備えたリスク管理能力強化支援を実施した。	～6月	スラウェシ島	2名	0名※1	6,113人	10,798
	【パラオ事業】病院船による離島の巡回検診を行うにあたり、病院船が修理されて日本からパラオまで運航し、検診に必要な医療機材が整備された。また、現地医療従事者を対象にNCDsに関する能力強化研修の実施、及び検診事業の開始に伴う関係各所との調整を行い、現地医療従事者とともに離島における巡回検診デモンストレーションを実施した。	3月～	パラオ全土	5名(常駐専門家2名含む)	3名	パラオ国 人口約 18,000人	86,680
	【トンガ事業】トンガ近海で2022年1月に発生した海底火山の大規模噴火を受けて、ニーズ調査と飛行機による支援物資輸送の準備を開始した。	1月～	トンガ	6名	0名※1	被災者： 80,000人	310
	【フィリピン事業】2021年12月に発生した台風ライの被害に対応し、提携団体と連携した緊急事業実施に向け、情報収集や調整を開始した。	12月～	ビサヤ諸島 ミンダナオ島	1名	0名※1	被災者： 1500世帯	0

※1 別途、パートナーの現地NGOのスタッフが事業に従事

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
	<p>【アメリカ事業】 2021年12月にケンタッキー州を含む広範囲に被害をもたらした竜巻の被害に対応し、ピースウィンズアメリカと連携して支援を提供した。</p>	12月～	ケンタッキー州	1人	0名※1	被災者	0
	<p>【東日本大震災被災者支援】 2021年4月に宮城県南三陸町のシルバー人材センターが一般社団法人として立ち上がり、「びば!!南三陸」は役目を終えることから、団体の解散とシルバー人材センターへの活動の移行をサポートした。また、PWJが建設し「びば!!」が運営してきた交流拠点(晴谷驛)の今後の活用に関して、地元団体等との話し合いを重ねた。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2021年度中はほぼ休止となったが、高齢者や地域住民が気兼ねなく安心して集まれる場所として活用できるように準備をすすめた。</p>	通年	宮城県南三陸町	2名		地元住民不特定多数	8,458
	<p>【西日本豪雨被災者支援】 前年度から引き続き、岡山県倉敷市真備町の地域コミュニティを再構築するための活動をした。被災し再建された集会所への備品提供や、地域の絆づくりの活動を続ける地元団体の運営支援及びイベント支援をおこなった。11月からは、広島県坂町、呉市においても、地域コミュニティ強化活動支援として地元団体の運営サポート及びイベント実施のための物資提供をした。</p>	通年	岡山県倉敷市 広島県坂町、呉市	6名		被災者一般市民	26,338
	<p>【その他の豪雨・台風被災者支援】 2021年夏の豪雨災害では、コロナ禍ともあいまって支援が届きにくい状況にあった広島県内のボランティアセンターを中心に物資を提供した。また、2年前にも被災し支援活動を実施した佐賀県大町町、武雄市等において、避難所への物資支援などにあたった。 2019年台風19号の被災者支援では、前年度に続き、宮城県大町町で全壊した障がい児施設の運営支援を実施。水害等への対策や災害対応にかかわる運営強化のための勉強会を開き、水害対策のための物資及び保管庫を提供した。 2020年7月豪雨の被災地では、被災をきっかけに熊本県で立ち上がった設計士が中心の地元団体に対し、家屋修復に関する能力強化支援をおこなった。</p>	通年	広島県三原市、竹原市、東広島市、広島市、安芸高田市、北広島市、佐賀県大町町、武雄市、宮城県大郷町、熊本県人吉市、球磨村、八代市等	15名		被災者一般市民	13,981
	<p>【地域防災力強化事業】 防災・減災事業では、地域住民の防災知識の向上につながる研修や防災イベントなどを、地元団体と協力して実施した。各地の自主防災組織や自治体とも連携し、災害が発生する前の「未災地」において、訓練などを通じて地域コミュニティに根差した防災力を高めるための活動を促進した。過去の被災地においては、経験を語り継いでいくための冊子づくりをサポートした。また、高知県の行政職員が東日本大震災で被災した方の話を聞く等、地域間連携を促進し、それぞれの地域で進めている防災の取組みを共有し学び合う機会を創出した。</p>	通年	高知県高田野町、愛媛県新居浜市、岡山県倉敷市、総社市、広島県呉市、熊本県八代市、佐賀県大町町、武雄市	5名		被災者一般市民 行政職員	22,687

※1 別途、パートナーの現地NGOのスタッフが事業に従事

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
	<p>【医療・レスキュー事業】</p> <p>前年度に続き、レスキューチームの月例訓練で即応体制の強化に努めるとともに、災害救助犬ハンドラー、医療スタッフ、登録隊員など、チームの課題であった人員増強に取り組んだ。7-8月の豪雨災害では九州へ出動し、調査等の初動対応を行った。内閣府主催の大規模地震時医療活動訓練をはじめ、自治体やDMATの訓練にも積極的に参加したほか、3月に神石高原町内で多機関連携による医療救助訓練を開催し、7組織61人が参加した。また、11月には医療従事者等を対象に災害派遣トレーニングを主催し、18人に1泊2日の研修を行った。登録隊員は約120人となり、災害時を見据えた体制づくりが進んだ。</p> <p>新規プロジェクトとして、企業向け災害対応研修の開発や災害時のフィールドホスピタルの運用に向け、タスクチームを立ち上げた。新型コロナウイルス感染症にも対応し、都道府県が設置する酸素センターやクラスター発生施設等15施設への人的支援などを行った。また、公的支援が不十分な約80の高齢者・障がい者施設に対してオンライン研修・相談会を行ったのに加え、AIチャットボットを通じた知識面の支援を約260施設に提供した。物資支援も引き続き実施し、手指消毒剤やN95マスク、ビニールガウン、ビニール手袋の提供や、感染予防備品の貸与などで約2000施設を支援した。</p>	通年	広島県神石高原町被災地	21名		<p>新型コロナウイルス感染症対応で物資や研修などの支援を提供した医療機関、福祉施設、自治体など：2,412組織</p> <p>一般市民不特定多数</p>	297,123

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)							
事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(2) まちづくりを推進し、地域社会の活力を高める事業							
	<p>【地域創生事業】 広島県神石高原町の町立病院や診療所でPWJの医師、看護師が診療を支援し、新型コロナウイルスのワクチン接種にも協力した。町内の体験型観光パーク「神石高原ティアガルデン」の運営協力や、起業支援などを行う神石高原地域創造チャレンジ基金のサポートを継続したほか、花粉症対策事業では町内に植えた広葉樹林の管理と追加植栽をした。また、瀬戸内海の豊島(とよしま)では、現代アートの書籍・資料を収集・展示するライブラリーの建設工事に着手した。</p>	通年	広島県神石高原町など	10名		地域住民不特定多数	33,913
	<p>【瀬戸内事業】 NPO法人瀬戸内アートプラットフォームと協力し、瀬戸内海の豊島(とよしま)で現代芸術家ゲルハルト・リヒターの立体ガラス作品を一般公開した。また、アーティストやアート関係者を招き、交流を進めた。</p>	通年	愛媛県上島町	8名		地域住民不特定多数	55,006
	<p>【佐賀事業】 6年目となったふるさと納税事業では3年連続で1億円以上の寄付を集めた。返礼品を提供する伝統工芸事業者数も毎年増え、事業者の認知向上、収益アップに貢献している。寄付額は、佐賀県のふるさと納税制度を活用するCSO約100団体のなかでトップクラスとなった。デザイナーとのコラボによる商品開発プロジェクト「ピースクラフツSAGA EDITION」は4年目となり、事業者への新しい支援のかたちとして定着しつつある。2年目となった助成事業は、返礼品提供事業者以外からの応募も増え、8事業者を採択した。9月からは佐賀の伝統工芸品に特化したオンラインショップを立ち上げた。50事業者の協力を得、独自システムのサイトとして300点の商品展開でスタートした。</p>	通年	佐賀県	8名		地域住民不特定多数	91,205

※1 別途、パートナーの現地NGOのスタッフが事業に従事

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)							
事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現員数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(3) 人と動物の共生をめざす動物愛護事業							
	<p>【犬・猫の保護・譲渡事業】 2016年4月から続く広島県内での犬の「殺処分ゼロ」は2000日を超え、保護数は累計で7000頭、譲渡数は3000頭を超えた。前年度同様、コロナ禍で譲渡会の中止、譲渡センターの短時間営業などの影響は受けたが、検疫からトレーニング、譲渡までのプロセスの効率化に努め、オンラインも活用することで、譲渡・返還数は約600頭に達し、収容頭数は200頭以上減少した。殺処分問題の根本的な解決の方法として、自然界で暮らす野犬の数を減らすため「野犬の保護・譲渡の循環」に取り組んできた結果、保護数が年々減少し、持続的な「殺処分ゼロ」へ向けて着実に進んだ1年となった。犬のQOLを考えた飼育環境の向上と、保護犬の高齢化に伴うリスク対策にも尽力した。また、保護・譲渡活動の現場と広報・支援者サービス部門との連携による情報発信に力を入れ、年間の総支援者数は7万近くにまで増えた。法令遵守の徹底、安全対策の強化など、運営体制のさらなる改善にも取り組んだ。</p>	通年	日本	130名		一般市民 不特定多数	1,171,860
	<p>【馬保護事業】 NPO法人相馬救援隊と連携し、保護した引退競走馬を再トレーニングして、ふれ合い、乗馬体験等に活用した。定期的にイベントや講習会を開き、地域内外の人に馬や馬事文化への興味・関心を持ってもらうよう努めた。コロナ禍の影響もあったが、地域外にも遠征して乗馬体験、ホーストレッキング等を行った。</p>	通年	福島県南相馬市	1名		一般市民 不特定多数	5,024
(4) 社会のさまざまな制度やシステムの調査研究・改善事業							
	<p>【連携構築事業】 新型コロナウイルス感染症の流行で国内外の支援活動が制限をうけるなか、NGOや支援関係団体とのネットワークを強化して対応した。外務省のNGO相談員を受託し、多くの市民・学生からの国際協力に関する相談を受け付けた。Peace Winds America(PWA)との連携を深め、支援の質の向上に貢献した。</p>	通年	日本	21名		一般市民 不特定多数	57,966
	<p>【韓国連携事業】 将来の支援現場での事業協力などを念頭に、韓国でPeace Winds Korea(PWK)の財団法人の設立を支援した。</p>	通年	日本	2名		一般市民 不特定多数	0

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2021年事業報告)							
事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	海外現 地職員 数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
(5) 活動に関連する情報の発信及びアドボカシー事業							
	<p>【広報事業】 新型コロナウイルス対策支援と米国電巻被害支援では、緊急支援チーム出動と同時に複数の寄付サイトで寄付ページを作成し、広告も活用して最大限の寄付者にリーチすることができた。緊急支援の新しいブランディングとして、立ち上げ間もない空飛ぶ捜索医療団ARROWSのホームページの充実を図り、広報活動を強化した。平時にも活動への認知を高めるため、オンラインメディアを活用した情報発信、オンラインイベントへの参加なども積極的に継続している。</p> <p>体制面では、広報担当・企業連携・支援者サービスの3チームで人員を増やし、広報の充実だけでなく、比較的大きい寄付金が期待できる新しい寄付マーケットへのリーチや問い合わせ対応にかかる時間の短縮も実現できた。会員数の増加に対応するためのシステムの見直しも進め、メールマガジンの内容の充実と発信回数増加により、支援者とのコミュニケーションを円滑にすることができた。</p>	通年	日本	15名		一般市民 不特定多 数	118,107
事業費合計 (千円)						4,165,254	

※1 別途、パートナーの現地NGOのスタッフが事業に従事

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

2021年(令和3年)2月1日 ～ 2022年(令和4年)1月31日

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	2,170,000	
賛助会員受取会費	745,000	
ピースサポーター	24,685,212	
ワンだふるサポーター	630,923,569	
ワンだふるファミリー	40,274,000	
ARROWSサポーター会費	3,186,100	
ARROWSメディカルサポーター会費	839,000	
その他受取会費	2,808,900	705,631,781
2. 受取寄付金		
受取一般寄付金	40,706,345	
受取特定目的寄付金	358,541,636	
物品・現物等寄付収入	47,502,076	446,750,057
3. 受取助成金等		
ふるさと納税交付金	784,624,500	
受取民間助成金	1,031,192,461	
受取補助金	495,138,818	
国連等補助金	895,846,103	3,206,801,882
4. 事業収益		
フェアトレード事業収益等その他売上	87,810,663	
業務委託	9,639,760	
その他事業収益	25,661,688	123,112,111
5. その他収益		
受取利息	581,959	
雑収益	26,141,441	26,723,400
経常収益計		4,509,019,231
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料	652,232,797	
賃金	43,422,241	
退職給付費用	2,735,644	
法定福利費	90,582,980	
福利厚生費	2,788,666	
海外現地スタッフ人件費	319,864,928	
人件費計	1,111,627,256	
(2) その他経費		
直接事業費	1,624,865,870	
仕入高	47,037,767	
地代家賃	138,581,994	
通信費	19,597,713	
旅費交通費(海外)	33,976,482	
旅費交通費(国内)	40,546,712	
広報啓発活動費	296,152,750	
外注費	232,100,503	
ふるさと納税お礼関連費用	20,045,142	
減価償却費	65,406,752	
その他の費目	535,314,792	
その他経費計	3,053,626,477	
事業費計		4,165,253,733

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

2021年(令和3年)2月1日 ～ 2022年(令和4年)1月31日

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

科 目	金 額		
2. 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	100,000		
給料	58,755,347		
賃金	1,472,794		
退職給付費用	7,297,004		
法定福利費	18,478,111		
福利厚生費	1,134,202		
人件費計	87,237,458		
(2)その他経費			
地代家賃	14,753,952		
通信費	2,379,825		
旅費交通費(国内)	1,811,738		
外注費	10,671,000		
減価償却費	4,028,694		
その他の費目	40,388,944		
その他経費計	74,034,153		
管理費計		161,271,611	
経常費用計			4,326,525,344
当期経常増減額			182,493,887
III 経常外収益			
固定資産売却益		38,716,245	
為替差益		40,725,730	
経常外収益計			79,441,975
IV 経常外費用			
固定資産除却損		18,018,758	
固定資産売却損		10,344,175	
助成金返還額		1,329,650	
支払利息		44,726,637	
有価証券評価損		905,200	
その他経常外費用		277,071	
経常外費用計			75,601,491
税引前当期正味財産増減額			186,334,371
法人税、住民税及び事業税			880,800
当期正味財産増減額			185,453,571
前期繰越正味財産額			141,498,292
次期繰越正味財産額			326,951,863

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 貸借対照表

2022年(令和4年)1月31日時点

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

資産		負債及び正味財産	
科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金預金	1,104,904,603	仮受金	187,956
海外現金預金	294,066,060	未払金	251,348,430
売掛金	10,549,991	未払費用	345,205
商品	33,771,614	預り金	15,654,015
貯蔵品	12,262,860	前受金	603,319
未収入金	128,827,391	短期借入金	445,000,000
未収収益	1,002,932	1年内返済予定長期借入金	158,275,361
立替金	3,437,278	前受助成金等	765,454,299
前払金	4,518,603	未払法人税等	880,800
前払費用	13,256,545	未払消費税等	2,499,100
仮払金	198,296,179	流動負債合計	1,640,248,485
未収補助金等	6,470,395		
預け金	1,525,091	2 固定負債	
流動資産合計	1,812,889,542	退職給付引当金	37,045,184
2 固定資産		リース債務	25,779,676
建物	173,441,114	長期未払金	751,512
建物付属設備	51,641,662	長期借入金	775,992,613
構築物	60,804,027	長期前受収益	133,402
車両運搬具	5,600,660	固定負債合計	839,702,387
工具器具備品	30,559,525	負債の部合計	2,479,950,872
機械装置	321,555	III 正味財産の部	
船舶	27,999,995	前期繰越正味財産額	141,498,292
生物	250,456	当期正味財産増減額	185,453,571
土地	22,582,576	正味財産	326,951,863
美術品	489,940,271		
図書	10,690,934		
リース資産	22,790,094		
建設仮勘定	5,969,068		
有形固定資産計	902,591,937		
電話加入権	385,392		
商標権	355,261		
水道施設利用権	250,286		
借地権	1,857,600		
無形固定資産計	2,848,539		
子会社株式	5,594,700		
投資有価証券	46,898,000		
長期貸付金	13,231,972		
長期前払費用	825,000		
敷金及び保証金	22,023,045		
投資その他の資産計	88,572,717		
固定資産合計	994,013,193	正味財産の部合計	326,951,863
資産の部合計	2,806,902,735	負債の部及び正味財産の部合計	2,806,902,735

第23期事業年度 財務諸表の注記

2022年(令和4年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正、NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却方法は定率法(但し1998年4月1日以降に取得した建物及び、2020年2月1日以降に取得した航空機、船舶、書籍は定額法)、リース資産については、リース期間定額法を採用し、耐用年数は経済的耐用年数(2020年1月31日までに取得した資産は税法基準による耐用年数)を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

退職給付引当金は期末在職職員の「自己都合による退職時の要支給額(100%)」を計上しております。

(4) 外国通貨の換算方法について

外貨建取引については各月の平均レートにより円換算しております。

外国通貨及び外貨建金銭債権債務については期末日のレートにより円換算しております。

(5) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税は税込方式によっております。

(7) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券は、時価法により行っています。

2 表示方法の変更

広報啓発活動費(前事業年度:359,212,135円)は、従来、活動計算書上、「事業費:その他の費目」に含めて表示していましたが、当事業年度から区分表記しました。

3 事業別損益の状況

別紙「事業内訳」参照

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位:円)

内容	金額	備考
物品・現物等	7,561,805	市場価格等により算出
美術品	39,940,271	市場価格等により算出

第23期事業年度 財務諸表の注記

2022年(令和4年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

5 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。
当法人の使途が制約されていない正味財産は236,068,637円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
民間助成金					入金額は1,038,836,992円。 未使用分は前受処理している。
JPF,日本財団,JCI等	0	1,031,192,461	1,031,192,461	0	
国連等補助金					入金額は964,542,078円。 未使用分は前受処理している。
UNHCR,PRM,USAID等	0	895,846,103	895,846,103	0	
その他補助金					入金額は455,918,684円。 未使用分は前受処理している。
外務省等	0	495,138,818	495,138,818	0	
会費・寄付金及び ふるさと納税交付金					
保護犬事業	0	1,400,796,092	1,400,796,092	0	
ARROWS 空飛ぶ捜索医療団	2,579,326	166,405,567	168,984,893	0	
特定目的寄付金					残高は翌期に繰り越す。
佐賀伝統工芸	20,333,183	98,892,158	97,162,396	22,062,945	伝統工芸支援事業に使用予定
コロナ対策	79,637,064	79,037,530	118,924,387	39,750,207	コロナ対策支援事業に使用予定
西日本豪雨	14,399,622	4,053,956	6,744,564	11,709,014	被災者支援事業に使用予定
2019台風19号	8,231,714	15,000	8,246,714	0	被災者支援事業に使用予定
2020九州豪雨	4,242,756	46,747	322,588	3,966,915	被災者支援事業に使用予定
2021九州・中国豪雨	0	4,737,879	1,384,705	3,353,174	被災者支援事業に使用予定
ミャンマー	0	6,110,549	4,478,889	1,631,660	避難民支援事業に使用予定
フィリピン	0	319,434	47,915	271,519	被災者支援事業に使用予定
ハイチ	0	7,780,948	6,268,126	1,512,822	被災者支援事業に使用予定
米國	0	8,833,294	2,208,324	6,624,970	被災者支援事業に使用予定
合計	129,423,665	4,199,206,536	4,237,746,975	90,883,226	

6 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	690,695,534	550,000	423,706,567	267,538,967	94,097,853	173,441,114
建物付属設備	169,386,720	7,293,550	71,499,368	105,180,902	53,539,240	51,641,662
構築物	84,356,250	6,354,755	1,800,000	88,911,005	28,106,978	60,804,027
車両運搬具	56,287,195	2,395,741	7,191,368	51,491,568	45,890,908	5,600,660
工具器具備品	103,891,033	21,279,828	7,836,168	117,334,693	86,775,168	30,559,525
機械装置	1,886,361	0	802,059	1,084,302	762,747	321,555
船舶	66,979,932	8,450,200	429,860	75,000,272	47,000,277	27,999,995
生物	2,022,000	0	210,000	1,812,000	1,561,544	250,456
土地	16,582,576	6,000,000	0	22,582,576	0	22,582,576
航空機	120,350,000	0	120,350,000	0	0	0
リース資産	57,372,072	6,608,580	1,288,440	62,692,212	39,902,118	22,790,094
建設仮勘定	283,586	5,969,068	283,586	5,969,068	0	5,969,068
美術品	450,000,000	39,940,271	0	489,940,271	0	489,940,271
図書	13,648,000	0	0	13,648,000	2,957,066	10,690,934
有形固定資産資産計	1,833,741,259	104,841,993	635,397,416	1,303,185,836	400,593,899	902,591,937

第23期事業年度 財務諸表の注記

2022年(令和4年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
無形固定資産						
電話加入権	385,392	0	0	385,392	0	385,392
商標権	2,650,510	0	0	2,650,510	2,295,249	355,261
借地権	1,857,600	0	0	1,857,600	0	1,857,600
ソフトウェア	4,353,321	0	0	4,353,321	4,353,321	0
水道施設利用権	502,000	0	0	502,000	251,714	250,286
無形固定資産計	9,748,823	0	0	9,748,823	6,900,284	2,848,539
投資その他の資産						
子会社株式	5,594,700	0	0	5,594,700	0	5,594,700
投資有価証券	43,500,000	4,303,200	905,200	46,898,000	0	46,898,000
出資金	50,000	0	50,000	0	0	0
長期貸付金	22,783,395	0	9,551,423	13,231,972	0	13,231,972
長期前払費用	4,322,000	0	1,760,000	2,562,000	1,737,000	825,000
敷金及び保証金	21,771,673	1,040,513	789,141	22,023,045	0	22,023,045
投資その他の資産計	98,021,768	5,343,713	13,055,764	90,309,717	1,737,000	88,572,717
合計	1,941,511,850	110,185,706	648,453,180	1,403,244,376	409,231,183	994,013,193

7 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	備考
短期借入金					
㈱広島銀行	260,000,000	395,000,000	460,000,000	195,000,000	
その他	282,524,113	250,000,000	282,524,113	250,000,000	当期返済のうち50,000,000円は期日変更のため、長期借入金へ振替
短期借入金計	542,524,113	645,000,000	742,524,113	445,000,000	
長期借入金					
㈱広島銀行	160,012,000	0	55,192,000	104,820,000	うち、35,700,000円は1年内返済予定長期借入金
㈱日本政策金融公庫	42,500,000	80,000,000	42,500,000	80,000,000	
㈱佐賀共栄銀行	52,244,029	50,000,000	56,409,029	45,835,000	うち、9,996,000円は1年内返済予定長期借入金
その他	715,821,014	250,000,000	262,208,040	703,612,974	うち、112,579,361円は1年内返済予定長期借入金
長期借入金計	970,577,043	380,000,000	416,309,069	934,267,974	
合計	1,513,101,156	1,025,000,000	1,158,833,182	1,379,267,974	

8 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

項目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取民間助成金※1	1,031,192,461	1,018,495,470
地代家賃(管理費)	14,753,952	8,153,952
外注費(事業費)	232,100,503	7,200,000
(貸借対照表)		
長期貸付金	13,231,972	4,000,000

※1 民間助成金のうち、PWJ理事の石井が役員である特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム(JPF)の助成金収入を記載しています。助成金の交付は、申請団体を除く助成審査委員会及び常任委員会において適正に審査されています。

9 その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

事業費と管理費の按分方法

管理部職員のうち各事業へ従事している者の人件費は、従事割合で、事業費に振り替えております。

その他経費のうち、各事業の直接経費については直接事業費としております。

別紙:事業内訳

2021年(令和3年)2月1日 ~ 2022年(令和4年)1月31日

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

科 目	(1) 緊急人道支援、及び復興・開発支援(フェアトレード等の収益事業を含む)事業	(2) まちづくりを推進し、地域社会の活力を高める事業	(3) 人と動物の共生をめざす動物愛護事業	(4) 社会のさまざまな制度やシステムの調査研究・改善事業	(5) 活動に関連する情報の発信及びアドボカシー事業	事業費計	管理	合計
I 経常収益								
1. 受取会費	4,489,600	0	671,197,569	0	29,944,612	705,631,781	0	705,631,781
2. 受取寄付金	165,378,121	80,211,147	157,983,523	0	41,207,666	444,780,457	1,969,600	446,750,057
3. 受取助成金等	2,535,821,382	98,942,500	571,615,000	23,000	0	3,206,401,882	400,000	3,206,801,882
4. 事業収益	86,980,732	1,099,630	26,687,155	2,790,310	5,530,383	123,088,210	23,901	123,112,111
5. その他収益	14,426,951	276,280	740,860	5,000	28,912	15,478,003	11,245,397	26,723,400
経常収益計	2,807,096,786	180,529,557	1,428,224,107	2,818,310	76,711,573	4,495,380,333	13,638,898	4,509,019,231
II 経常費用								
(1)人件費								
役員報酬	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
給料	301,512,363	23,983,862	261,074,649	11,271,966	54,389,957	652,232,797	58,755,347	710,988,144
賃金	7,948,046	122,675	29,704,333	2,100	5,645,087	43,422,241	1,472,794	44,895,035
退職給付費用	0	0	969,300	1,675,894	90,450	2,735,644	7,297,004	10,032,648
法定福利費	32,677,650	3,377,191	39,451,280	6,980,250	8,096,609	90,582,980	18,478,111	109,061,091
福利厚生費	2,471,184	84,913	112,033	68,100	52,436	2,788,666	1,134,202	3,922,868
海外現地スタッフ人件費	319,864,928	0	0	0	0	319,864,928	0	319,864,928
人件費計	664,474,171	27,568,641	331,311,595	19,998,310	68,274,539	1,111,627,256	87,237,458	1,198,864,714
(2)その他経費								
直接事業費	1,392,325,138	50,740,059	157,839,363	23,961,310	0	1,624,865,870	0	1,624,865,870
仕入高	43,987,234	407,312	2,643,221	0	0	47,037,767	0	47,037,767
地代家賃	64,990,946	2,266,430	70,822,778	0	501,840	138,581,994	14,753,952	153,335,946
通信費	12,272,641	1,114,024	3,607,242	335,389	2,268,417	19,597,713	2,379,825	21,977,538
旅費交通費(海外)	33,856,446	0	0	▲121,300	241,336	33,976,482	0	33,976,482
旅費交通費(国内)	20,063,384	5,838,622	8,295,337	1,342,460	5,006,909	40,546,712	1,811,738	42,358,450
広報啓発活動費	8,679,863	2,102,010	279,930,184	100,000	5,340,693	296,152,750	0	296,152,750
外注費	82,429,663	53,736,702	59,043,991	9,700,000	27,190,147	232,100,503	10,671,000	242,771,503
ふるさと納税お礼関連費用	348,417	0	19,696,725	0	0	20,045,142	0	20,045,142
減価償却費	24,736,585	14,609,857	25,837,645	0	222,665	65,406,752	4,028,694	69,435,446
その他の費目	284,008,097	21,740,131	217,855,566	2,650,327	9,060,671	535,314,792	40,388,944	575,703,736
その他経費計	1,967,698,414	152,555,147	845,572,052	37,968,186	49,832,678	3,053,626,477	74,034,153	3,127,660,630
経常費用計	2,632,172,585	180,123,788	1,176,883,647	57,966,496	118,107,217	4,165,253,733	161,271,611	4,326,525,344
当期経常増減額	174,924,201	405,769	251,340,460	▲55,148,186	▲41,395,644	330,126,600	▲147,632,713	182,493,887

※(1)から(5)の事業区分は、定款における事業名称を記載しています。昨年度から集計方法の変更はありません。

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2022年(令和4年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金			
			2,451,610
	神石本部事務所		2,451,610
	神石本部事務所	US\$9,137.25	1,053,251
	神石本部事務所	TWD4,900.00	20,286
	神石本部事務所	TRY645.00	5,528
	福山事務センター		53,884
	神石事務所		448,999
	東京事務所		1,175,000
	東京事務所	US\$4,820.37	555,644
	広島譲渡センター		218,305
	福山譲渡センター		34,745
	世田谷譲渡センター		67,237
	湘南譲渡センター		388,405
	あきる野譲渡センター		320,401
	岡山譲渡センター		178,990
	生駒譲渡センター		293,683
	豊島事務所		348,027
	佐賀事務所		107,385
普通預金			
	三井住友銀行	五反田支店 2口座	22,551,511
	三井住友銀行	五反田支店 US\$918,313.85	105,854,037
	三井住友銀行	青山支店 2口座	15,844,302
	三井住友銀行	桜新町支店	671,707
	三菱UFJ銀行	笹塚支店	611,743
	楽天銀行	ロック支店	7,555
	PayPay銀行	本店営業部 2口座	1,410,563
	PayPay銀行	ビジネス営業部 2口座	7,608,531
	PayPay銀行	スズメ支店 2口座	887,868
	広島銀行	油木支店 28口座	639,054,527
	広島銀行	油木支店 US\$965.50	111,293
	広島銀行	本店営業部	262,111,000
	佐賀共栄銀行	本店営業部	32,970,880
	ゆうちょ銀行	振替口座 3口座	3,610,567
	ゆうちょ銀行	通常貯金 9口座	1,231,765
	愛媛銀行	福山支店	1,659,491
	Paypal		985,883
			1,104,904,603
海外現金預金			
	イラク		27,205,399
	イスラエル		4,371,572
	ウガンダ		43,810,942
	ケニア		96,330,338
	南スーダン		4,182,208
	モザンビーク		984,226
	スリランカ		4,872,503
	バングラデシュ		55,797
	ミャンマー		14,151,839
	ネパール		82,817,661
	東ティモール		10,964,564
	ハイチ		1,477,722
	パラオ		2,841,289
			294,066,060
売掛金			
	棚坂ノ途中		1,161,540
	棚堀口珈琲		983,850
	ハマヤ(株)		647,886
	(同)オアシス		384,503
	その他		7,372,212
			10,549,991

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2022年(令和4年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

科 目	金 額	
商品		
コーヒーなどフェアトレード商品	32,474,237	
保護犬関連商品	533,385	
その他	763,992	
	33,771,614	
貯蔵品		
保護犬事業犬用医薬品在庫	11,554,916	
その他	707,944	
	12,262,860	
未収入金		
1月末締分ふるさと納税交付金(広島県神石高原町)	50,880,000	
1月末締分ふるさと納税交付金(佐賀県)	74,245,500	
その他	3,701,891	
	128,827,391	
未収収益		
ミャンマー事業業務委託料(公益財団法人笹川平和財団)	1,000,000	
その他	2,932	
	1,002,932	
立替金		
イラク事業提携団体負担費用立替(Pease Winds America)	997,838	
スタッフ負担費用立替分(翌期精算)	254,791	
その他	2,184,649	
	3,437,278	
前払金		
船舶海上・陸上保管料前払金(ツネイシLRベラビスタマリナー)	2,079,990	
施設使用料(㈱神石高原ティアガルテン)	800,000	
海外旅行保険料前払金(㈱レジアスインパクト)	100,000	
海外旅行保険料前払金(㈱遊友サービス)	1,000,000	
その他	538,613	
	4,518,603	
前払費用		
保護犬事業前払費用	11,258,649	
搜索救助チーム育成事業業務委託費前払費用(㈱帝釈峡遊覧船)	600,000	
佐賀事業前払費用	221,407	
その他	1,176,489	
	13,256,545	
仮払金		
東ティモール事業子会社への仮払金	172,517,039	
イスラエル事業資金提携団体への仮払金	9,197,990	
アフガニスタン事業資金提携団体への仮払金	2,549,922	
バングラデシュ事業資金提携団体への仮払金	2,295,852	
ミャンマー事業資金提携団体への仮払金	2,200,000	
シリア事業資金提携団体への仮払金	1,925,802	
その他	7,609,574	
	198,296,179	
未収補助金等		
スリランカ事業補助金(外務省)	2,391,030	
イラク事業助成金(UNOCHA)	2,084,356	
イラク事業助成金(UNHCR)	1,024,360	
その他	970,649	
	6,470,395	
預け金		
預かり所得税還付分(府中税務署)	1,393,555	
その他	131,536	
	1,525,091	
流動資産合計		1,812,889,542

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2022年(令和4年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

科 目	金 額	
2 固定資産		
建物	173,441,114	
建物付属設備	51,641,662	
構築物	60,804,027	
車両運搬具	5,600,660	
工具器具備品	30,559,525	
機械装置	321,555	
船舶	27,999,995	
生物	250,456	
土地	22,582,576	
美術品	450,000,000	
美術品※アート基金分	39,940,271	
図書※アート基金分	10,690,934	
リース資産	22,790,094	
建設仮勘定	5,969,068	
	有形固定資産計	902,591,937
電話加入権	385,392	
商標権	355,261	
水道施設利用権	250,286	
借地権	1,857,600	
	無形固定資産計	2,848,539
子会社株式(㈱グレイストーン)	4,500,000	
子会社株式(Cafe Brisa Serena Unipessoal Lda)	794,700	
子会社株式(グローバル・コ・ドローン㈱)	300,000	
投資有価証券(㈱神石高原ティアガルテン)	30,000,000	
投資有価証券(㈱カシワダイリンクス)	12,500,000	
投資有価証券((同)薬隠)	1,000,000	
投資有価証券(第一三共㈱)※ARROWS基金分	2,052,000	
投資有価証券(三浦工業㈱)※ARROWS基金分	1,346,000	
長期貸付金((特非)現代アートプラットフォーム)	4,000,000	
長期貸付金(㈱カシワダイリンクス)	2,010,974	
長期貸付金((特非)相馬救援隊)	7,220,998	
長期前払費用(信用保証協会保証料)	825,000	
敷金及び保証金	22,023,045	
	投資その他の資産計	88,572,717
	固定資産合計	994,013,193
	資産の部合計	2,806,902,735

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2022年(令和4年)1月31日現在
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位:円)

科 目	金 額
II 負債の部	
1 流動負債	
仮受金	
立替費用過入金分仮受金(Peace Winds America)	143,934
その他	44,022
	187,956
未払金	
2月給与(2022年1月1日から1月31日締め分)	60,501,805
助成金返還額未払金((特非)ジャパン・プラットフォーム)	38,359,151
サポーター獲得広告費(gooddo(株))	18,550,890
補助金返還額(外務省)	14,850,409
2022年1月分社会保険料団体負担分(備後府中年金事務所)	8,418,033
業務委託費等(株)フェンドレックス)	4,324,850
労働保険料第三期支払分(広島労働局)	3,338,127
その他保護犬事業未払金	38,361,740
その他佐賀事業未払金	10,483,550
その他	54,159,875
	251,348,430
未払費用	
支払利息未払費用分	345,205
預り金	
イラク事業預り金	5,893,452
南スーダン事業預り金	4,389,136
住民税預り分	1,589,200
その他	3,782,227
	15,654,015
前受金	603,319
短期借入金	
(株)広島銀行	195,000,000
その他	250,000,000
	445,000,000
1年内返済予定長期借入金	
(株)広島銀行	35,700,000
(株)佐賀共栄銀行	9,996,000
その他	112,579,361
	158,275,361
前受助成金等	
民間助成金	436,627,704
国連等補助金	101,728,812
その他補助金	227,097,783
	765,454,299
未払法人税等	880,800
未払消費税等	2,499,100
	1,640,248,485
流動負債合計	

第23期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2022年(令和4年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウインズ・ジャパン

(単位:円)

科 目	金 額		
2 固定負債			
退職給付引当金	37,045,184		
リース債務			
車両リース債務(㈱帝釈峡遊覧船)	8,460,000		
車両リース債務(ひろぎんリース㈱)	12,472,196		
複合機リース債務(㈱ジャックスリース)	2,485,120		
保護犬用医療機器リース債務(エネルギーL&Bパートナーズ)	2,362,360		
	25,779,676		
長期未払金			
社用車割賦購入債務(㈱オリエントコーポレーション)	751,512		
長期借入金			
㈱広島銀行	69,120,000		
㈱日本政策金融公庫	80,000,000		
㈱佐賀共栄銀行	35,839,000		
その他	591,033,613		
	775,992,613		
長期前受収益			
	133,402		
固定負債合計		839,702,387	
負債の部合計			2,479,950,872
正味財産			326,951,863